

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Peace Through Service

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2013 January 16

■ 2012~2013年度方針

「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪」

NO.25

例会報告

●第1975回例会 平成25年1月16日(水) 晴

●1月はロータリー理解推進月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 104 名中 出席72名
(96)

出席率75.00%

●ビジター紹介

小嶋 和四郎君 (豊橋ゴールデンRC)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

公益財団法人 名古屋まちづくり公社
理事長 杉浦 雅樹氏

・中野義識君ゲスト 岸田 一郎氏

●豊橋ゴールデンRC バナー交換

●ニコボックス

「メーキャップをさせていただきます。名門クラブの雰囲気には圧倒されています。」

豊橋ゴールデンRC 小嶋和四郎君

「スピーカーでおいで頂いた杉浦さん。お話、楽しみにしています。ご静聴をお願いします。」

坪井和義会長

「本日は、あの「ちょいワル・オヤジ」を仕掛けた「LEON」の創刊編集長 岸田一郎さんをお連れしました。機会があれば、是非、卓話でおもしろい話をうかがいましょう！」

中野義識君
「今年もよろしくお願いします。」 谷 喜久郎君

「今年こそ、麻雀をやろうと思います。よろしくお願いします。」

小松佳史君

本日のニコボックス	5件	14,000円
累 計	149件	1,753,000円

中村幹事報告

▽当クラブ行事予定

・1月23日(水) 新春夜間例会、ウェスティンナゴ

ヤキャッスル、18時~。

*お昼の例会はございません。

例会終了後、理事会を行います。

IM全員登録のため名古屋東急ホテル。

受付 15時30分

式典・講演 16時30分~18時

懇親会 18時45分~20時30分
です。

*2月20日(水)の例会はございません。

*本日ご案内をお配りしております。

坪井和義会長挨拶

皆さんこんにちは。

スピーカーとしておいで頂いた名古屋まちづくり公社理事長の杉浦さん、あとの卓話の時間を楽しみにしています。そして豊橋ドールデンクラブの小嶋和四郎さん、中野さんのゲストで岸田一郎さん、ようこそおいで下さいました。短い時間ですが、楽しいひと時をお過ごしください。

時間が経つのは早いもので、新年を迎えてもう2週間が経ちました。

ある小学校の先生が子供たちに、「人には頭の良し悪しや、運動の出来・不出来があったり、また身長の高い・低いがあったり、決して平等ではない事もあるが、時間だけは皆に平等に与えられる。その時間を大切にして何事にも努力し、また、しっかり勉強して下さい。」と、話されていた事があります。私なんかは勉強の時間より、漫画の時間の方がはるかに長い時間を楽しんでいましたが。

さて、今日は「夢」の話です。

「夢」と言っても、睡眠が浅い時に夢を見るという夢ではなく、まさに人類の夢と言うと大袈裟ですが。手塚治虫さんの鉄腕アトムが漫画に出てきたのは昭和27年(1952年)です。アトムの誕生日が2003年とも2013年とも言われています。その頃の地球はどうなっているのか?ワクワクして漫画を見ていました。

この人型ロボット、60ヶ国語を話せ、マッハ5で空を飛ぶ事もできます。

今年は2013年ですが、あんな未来都市はできませんでしたが。

また猫型ロボットのドラえもんは2112年生まれです。

100年後の未来からドラえもんはやってきたのです。そしてお腹のポケットから、色々な秘密の道具を取り出して、のび太君を助けます。そのポケットからは、行きたい所に行ける「どこでもドア」・「タイムマシン」・「タケコプター」
私自身もあつたらいいな～と思います。
そしてカーク船長の乗るエンタープライズ号が出てくる「スタートレック」。
この物語の設定は2293年の話です。
1901年の年頭に報知新聞が23項目の「20世紀の予言」を載せています。
夢のように語られた技術が、次々に実現されたのには驚かされます。
例えば東京ーロンドンの電話対話、寒暑知らずの空気調整、高速列車で東京ー神戸を2時間半、「遠く離れた男女がひそひそ話をする伝声器」などです。
さてこれからの100年、どんな世界になっているかを考えると楽しくなります。
「スタートレック」のカーク船長が持っていた通信装置は携帯電話に変身して今、既にあります。
きっと、いつでもどこへでも行ける移動装置や日本とブラジルが2時間ほどで飛べる飛行機、一人乗りの飛行機そして宇宙に何時でも行けるエレベーターも出来ているのでしょうか。まさにアトムの世界になっているといいですね。
単に楽しい夢だけではなく、100年度後原発はどうなっているのかも心配です。
間違っても「猿の惑星」にはなあってほしくないと思っています。
新年が明けた、今日くらいは夢を見たいものです。

能な手法であり、泥江地区などで施行してきた。
これらは、事業費に充てるために保留地、保留床を売ることが必要で、右肩上がりの時代にふさわしいものであった。また、時代的な限界であったが、道路公園など公共施設の整備が目的であり、行政が一方的に単一の整備手法を決めて実施してきた。

昭和50年代に、公害紛争等で住民意識が高まりもあり、事業決定前に、地域でまちづくり協議会を組織し、地区課題の認識共有から整備手法の選択を住民参加で行い、事業推進していく地区総合整備事業を推進することとなった。焼け残り地区の筒井地区などや交通結節点の小幡地区や有松、鳴海地区などで実施してきた。

平成に入ると、「魅力あるまち」「活力のあるまち」「住みたくなるまち」等、都市として機能の他に付加されるものが、まちづくりに要求されるようになった。「ナディアパーク」「金山南ビル」「オアシス21」「アスナル金山」など賑わいや都市魅力を創出する事業を行うようになった。これらは、私どもの公社も含め、三セクや民間事業者などの活用により実施されてきた。

これからのまちづくりは、ものづくり都市や、機能本位だけからの脱却をし、人々の多様な欲求に応える「楽しいまち」へ向けての取り組みが行われることが必要である。

新しい都市間競争に勝つために、トップアップとして、第一に名古屋駅地区を、リニア新幹線開業や、ビル更新に合わせ、中部や東海の機能アップした業務中枢と中心ターミナルにふさわしいまちとして整備すべきである。相対的に沈下傾向にある栄地区についても、商業集積を生かし、テレビ塔を含めた久屋地区や、栄交差点など、空間の広がりを利用して魅力アップをさせていかなければならない。これらの推進には、民間活力は欠かせない。

一方、各地域では、各地区の特性に合わせ、住民参画を、一層進めた住民主体でのまちづくりをニア・イズ・ベストで進めることが重要である。

まちづくりは、かつてのように土木、建築の専門家が作るのではなく、いろんな、部門の専門家たちがコラボして取り組むべきである。

本来のPPP (public-private partnership) で取り組むことで、名古屋を素敵にまちにしていくことが必要です。皆さんも、ぜひ、いろんな場面で、まちづくりに関わっていただきたいと思います。

例会	月日	今後の予定
第1976回	1.23	新春夜間例会 18:00～ ウェスティンナゴヤキャッスル
第1977回	1.30	新入会員自己紹介 住野 新君、内間 三好君
第1978回	2.6	小澤 智生氏

○このウイクリーは再生紙を使用しております。

卓 話

名古屋まちづくり(都市開発整備からまちづくりへ)

公益財団法人 名古屋まちづくり公社
理事長 杉 浦 雅 樹 氏
名古屋のまちの3分の2は、
区画整理で整備されてきた。



第二次大戦後焼け野原になった中心地を区画整理で復興させようと、終戦後直ちに決定し整備してきた。事業収束まで相当長期になったが、戦前からの計画を踏まえるとともに、都心寺院の墓地を平和公園に移転させ、100m道路2本整備した、全国

に誇れる復興事業であった。
周辺の新市街地についても、戦前からの耕地整理に引き続き、区画整理で開発してきた。
区画整理は、地権者が土地を供出して公共施設の整備をするという民主的な手法であるが、宅地側の整備が地権者任せになることが、まちづくり上の弱点があった。
密集地の開発手法として、都市再開発は、床にその権利を変換し、道路とマッチする建築物が整備可